

第2回スキルアップセミナーアンケート

1. 今回の企画について

(1) 関係法令に関する講習

よくわかった	ふつう	わかりにくかった	未回答
43	11	0	7

<アンケート内容抜粋>

・ 目的の説明から入り、どういう法律化イメージを持ちながら概要の説明があったので、分かりやすかった。
・ 法改正の動向について理解を深められたのが良かった
・ 石綿に関係する法令は複数あるので、わかりやすくまとめてあってよかった。もっと時間をかけて深く掘り下げた話をお聞きしたかったです。
・ 法令関係の話はつまらなくなりがちだが、今回は興味を持って聞くことができました。
・ 将来的に建築物石綿使用調査の実施者がライセンス化されそうなこと、レベル3建材も届出対象となりそうなこと等の流れが分かって良かったが、具体的にいつ頃から施行されそうかの見通しが示されるとさらに良かったと思います。
・ 説明してくれた内容が濃く多かったと思います。

(2) 煙突石綿断熱材の除去工事完了検査（案）の提案と検討

よくわかった	ふつう	わかりにくかった	未回答
24	25	5	7

<アンケート内容抜粋>

・ 除去作業の流れをつかむ事ができた。グループワークもよかった。
・ 完了検査は課題がたくさんあると思います。
・ まずは、完了検査を実施するようにする事が大事だと思います。
・ 煙突石綿断熱材の除去について、届出が提出されるものの、審査する上で工法等が正しいかどうか、マニュアル等では分からない部分もあり、講師の説明で学ぶことが出来ました。他の講習会では聞けない内容でしたので、また機会がありましたら、講義をお願いしたいと思います。
・ 煙突の構造等を知っている方向けなのかなと感じましたが、ある程度現場に立ち会ったことがある方は、細かい説明で分かりやすかったと思います。
・ 完成検査そのものの位置づけが、若干理解出来た。煙突の石綿除去、完了検査技術の難し
・ 煙突の除去について標準仕様書のようなものが出来ると、今後の計画（予算）（工期）を立てやすくなり、除去も進んでいくのではないかと感じました。

(3) 建築物の構造等、建築に関する講習

よくわかった	ふつう	わかりにくかった	未回答
43	10	0	8

<アンケート内容抜粋>

・ 建築構造について学ぶ機会が欲しいと思っていました。
・ 防火規制や、設計思想の点から調査箇所の判断の勉強になった。
・ 建築の知識が全くなかったが、写真も多く分かりやすかった。
・ どのような所に含有建材が使われているか、ポイントがよく分かった。逆に使用されていてよい建築物があるのか..と不安になるほど、いろいろな所に、用途に使われているだなと思った。
・ 今後、行政としてどこまでレベル3建材の検査を行うか不明な中、建物について学べ大変わかりやすい説明でした。
・ 画像や試料の見本の話があり建物について知ることができました。
・ レベル1、2の使用範囲は予想がつくが、レベル3の建材は使用範囲、種類が多すぎて、見落としリスクが大きいことがわかりました。とても参考になりました。
・ 建築に関する部分の知識は分析をメインに行っている関係で弱い部分なので、今後の建物調査の際には気を付けていきたいと思う。

(4) 石綿含有建材・非含有建材の種類に関する講習 I

よくわかった	ふつう	わかりにくかった	未回答
39	13	0	9

<アンケート内容抜粋>

・ 現場で迷う建材 (Lv3) が多く、サンプルも含めてよく理解できた。
・ 普段目にする事のない建材を写真でたくさん見ることができて良かった。
・ 普段よく研修等で紹介がある建材以上に説明があり参考になった。
・ 知らない建材を知ることができた
・ この話が聞きたかったんだ！って思ったけど、設定されている時間が短かった。
・ バーミキュライト吹付や屋根裏折板断熱材等、見分けに迷う内容が詳しく教えて頂いて良かった。
・ 沢山の写真を用いて説明いただき、非常に参考になった。また、実際の建材を自分の目で見る事が出来て、写真撮影も出来て良かった。

2.全体を通じて

とても良かった	良かった	ふつう	あまり良くなかった	全く良くなかった	未回答
26	23	1	0	0	11

<アンケート内容抜粋>

<ul style="list-style-type: none"> ・何度でも参加させていただきたいと思いました。サンプリングの動画が見たいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・テキストでわからなかった部分を聞くことができ、大変よかったと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・実サンプルを用いた含有建材展示は、より理解と現場調査の見落としとならぬよう注意ポイントとして理解できた。
<ul style="list-style-type: none"> ・分析会社勤務の為、除去等の作業がわからなかったが、色々な方がいて情報交換できたのが良かったと思います。 ・法改正など、情報が必要な為、定期的な講習会をやっていただけると、自分自身のスキルアップにつながるので、また企画していただければと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・事前調査で対象とするべき材料を明示してほしい。（公的な資料として）設備系の材料も含めた材料の一覧が現状無い。モルタル、接着剤など・・・（写真や外観、形状、特徴、判断基準などがあれば、解り易いです） ・材料メーカーと商品名が分からない状況で、分析をする以外での石綿使用の有無を判定する方法があれば、教えてほしい。 ・Pタイル、長尺シート、巾木、屋内塗装等は、1つの建物で多くの種類が使われていて、それぞれ全ての種類を分析するのは、コスト、期間の面から現実的ではないと思うので、何か目安があれば、すごく助かります。
<ul style="list-style-type: none"> ・今後もこのような企画をお願いします。 ・行政側として届出の必要性や除去方法等で相談を受け悩むことも多いので、そのような話もあればいいと思います。レベル3対象になると相談も増えると思いますので。 ・東京だけでなく、いろいろな場所（中国地方、九州地方等）での開催を希望します。 ・行政は異動が多いので、スキルアップだけでなく、基礎的なセミナーもあれば良いと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・今回グループミーティングがあって良かった。今後は講習の中でもう少し長い時間、調査、分析、除去の間で①同業者との交流、②他業者との交流があれば良いと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・普段の業務の中では、深く知識をえる時間がとれないことが多かったので、復習と新しい知識を得る良い機会になりました。
<ul style="list-style-type: none"> ・課題や問題、今後の情勢など要点をまとめていただいているので、短時間で多くの知識を得れたと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト工事関係者は、役所の施工計画書の作成に時間がかかり、14日間の届出期間があり、時間のロスがあります。平成29年に環境省により通達がありました。塗膜含有問題について、下地調整材に含有時は届出の必要等がなくなりました。養生も床養生で良いとなりました。役所等の通達や、世間での現状問題等について、もっと話をして欲しいです。民間の住宅の塗膜問題は、これから深刻だと思っています。

・非常に分かりやすくいいと考へます。出来ればASAさんが実際に関係した現場（特にリスクアセスメントがうまくいってない）の情報なども話していただければ、今後の作業、近隣住民との調整などに役に立てばと考へています。よろしくお願ひします。

・幅広い内容の講義を聞くことが出来て非常に参考となった。職種により得意分野というか、石綿に関する知識には違いがあると思うので、多くの受講者にとって有意義な講習だったと思います。

・ASAの講習は初めて参加しましたが、大変勉強になる内容でした。